

			まつ 祭りする。
11	15	七五三	・七才、五才、三才の子どものいる家では、 ^{みやまい} 宮参りをする。
12	8	八日もち	・ ^{いづも} 出雲に行っている神様の帰りを ^{いわ} 祝う。
12	8	^{はりくよう} 針供養	・ ^{はり} 針仕事を休み、 ^{せわ} 世話になった ^{おれ} 折れた ^{はり} 針をとうふにさして感しゃする。
	9	^{だいこく} 大黒様の年とり	・ ^{だいこく} 大黒様の ^{こうぶつ} 好物の ^{なめし} 菜飯を炊いてそなえる。
	14	えびす様の年とり	・えびす様の ^{こうぶつ} 好物の ^{なめし} 菜飯を炊いてそなえる。
	22	^{とうじ} 冬至かぼちゃ	・寒い冬の間 ^{ふそく} 不足しがちな ^{えいよう} 栄養をかぼちゃを食べてとる。
	27	すすの年とり	・すすはらいの大そうじをする。
	28	せいぼ	・ ^{けっこん} 結婚して三年までの ^{ふうふ} 夫婦が、一年分の米を ^{じっか} 実家にとどける。
	31	年とり	・新しく一つ年をとることを ^{いわ} 祝い、この夜を ^{としや} 年夜という。

〈地区により日にちや内容がちがうことがあります。〉



塩川初市 1月15日